

いい暮らし、いいあした。



2021年3月期 IR資料

ご説明する内容

1. 業績の概要
2. アクシアルのめざすもの
3. 最近の取り組みについて

1. 業績概要

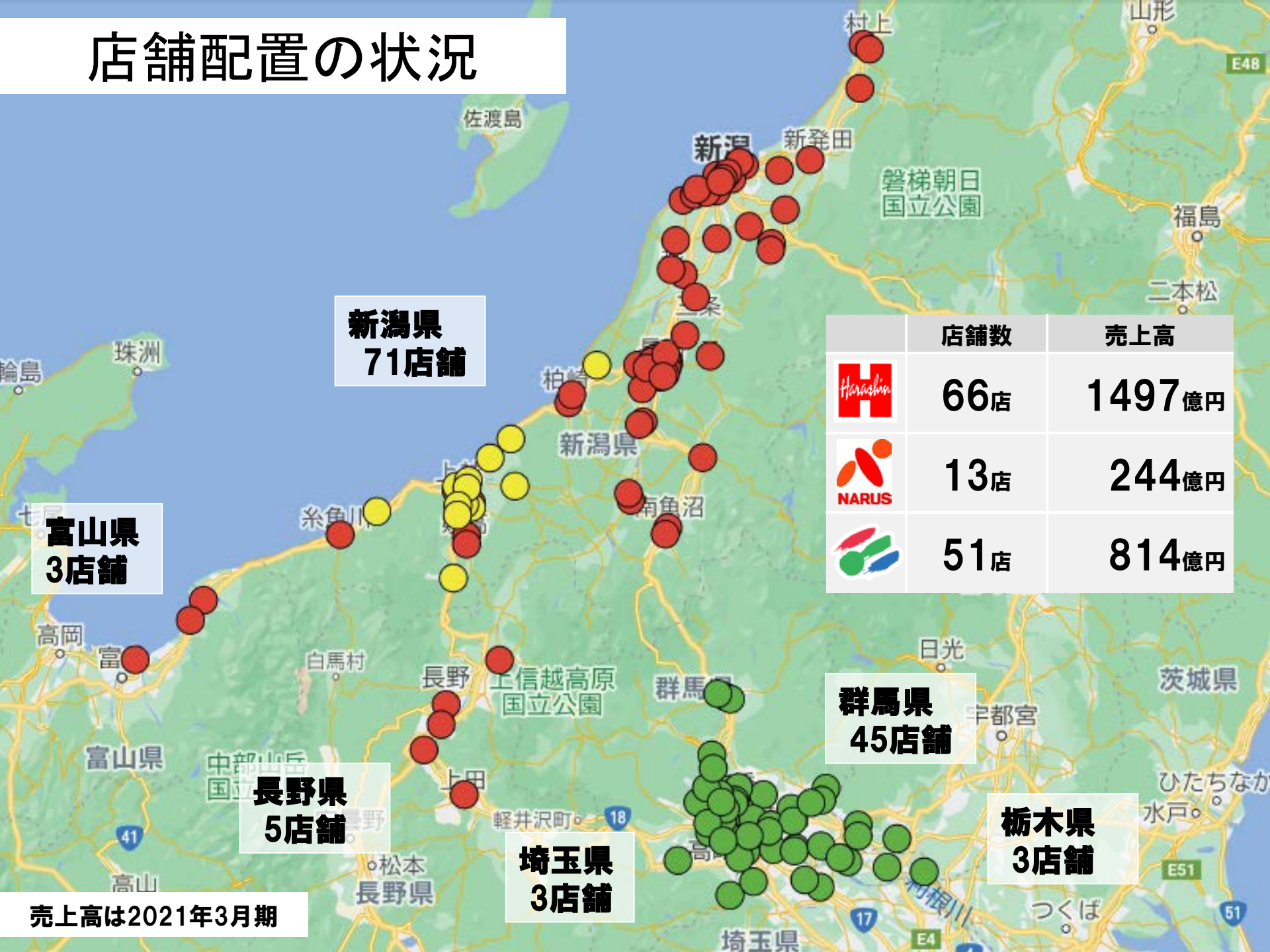
(単位:百万円)

項目	2020/3期	2021/3期	増減率	備考
売上高	240,898	256,351	+6.4%	新店3、閉店2、既存店+5.5%
売上総利益	68,957 (28.6%)	73,952 (28.8%)	+7.2%	商品回転率向上 値下廃棄率改善
販管費	59,490 (24.7%)	61,838 (24.1%)	+3.9%	販促費・電気料減少 人件費・除雪費増加
営業利益	9,467	12,114	+28.0%	修正後予想110億円
経常利益	9,708 (4.0%)	12,569 (4.9%)	+29.5%	修正後予想115億円
当期純利益	6,239	8,282	+32.7%	修正後予想75億円
1株当配当金	72円	80円	+8円	
ROA	9.5%	11.5%	+2.0	経常利益/総資産(平均)
開店店舗数	3	3		新店:H 来迎寺(長岡市)、H 寺沢(五泉市) F 足利南(足利市)
閉店店舗数	3	2		閉店:H 旧来迎寺(長岡市)、F 朝日町(前橋市)

2020年度 新店・改装



店舗配置の状況



**新潟県
71店舗**

**富山県
3店舗**

**長野県
5店舗**

**埼玉県
3店舗**

**群馬県
45店舗**

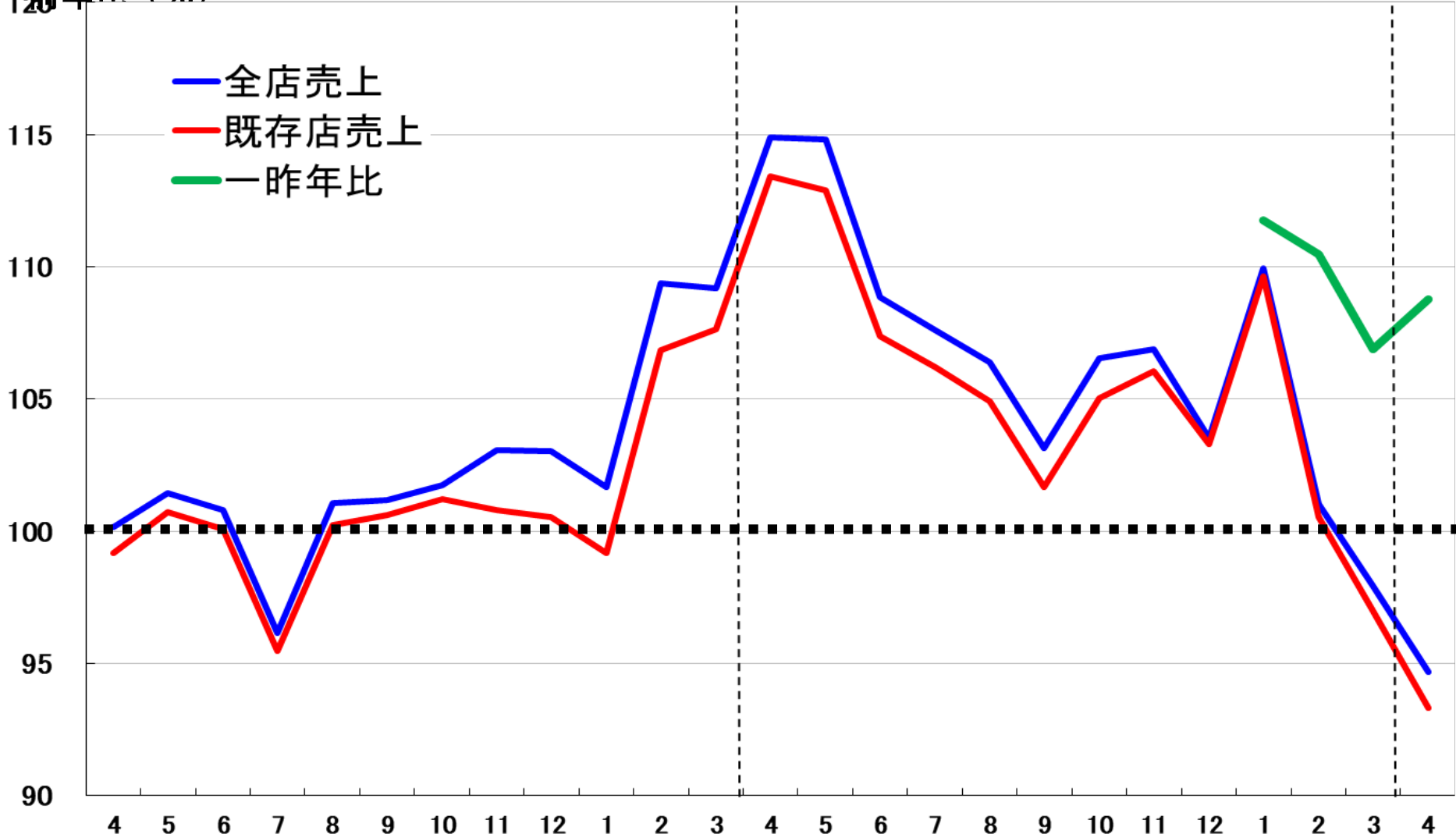
**栃木県
3店舗**

	店舗数	売上高
	66店	1497億円
	13店	244億円
	51店	814億円

売上高は2021年3月期

売上高前年比の動向

前年比 (%)



2019年

2020年

2021年

食品スーパー売上高ランキング(公開企業)

(単位:百万円)

1	東京	ライフコーポレーション	759,146	13	新潟	アクシアルリテイリング	256,351
2	東京	U.S.M.H	733,850	14	山口	リテールパートナーズ	241,844
3	岐阜	パローHD	730,168	15	岡山	ハローズ	151,943
4	広島	マックスバリュ西日本	563,218	16	東京	エコス	136,014
5	北海道	アークス	556,946	17	兵庫	関西スーパーマーケット	130,940
6	埼玉	ヤオコー	507,862	18	埼玉	マミーマート	124,264
7	静岡	マックスバリュ東海	355,904	19	山形	ヤマザワ	112,938
8	福岡	イオン九州	348,184	20	愛知	アオキスーパー	106,194
9	北海道	イオン北海道	319,900	21	愛知	ヤマナカ	99,805
10	埼玉	ベルク	284,460	22	富山	アルビス	94,216
11	和歌山	オークワ	279,217	23	香川	マルヨシセンター	40,985
12	東京	いなげや	265,917	24	北海道	北雄ラッキー	39,762

食品スーパー経常利益ランキング（公開企業）

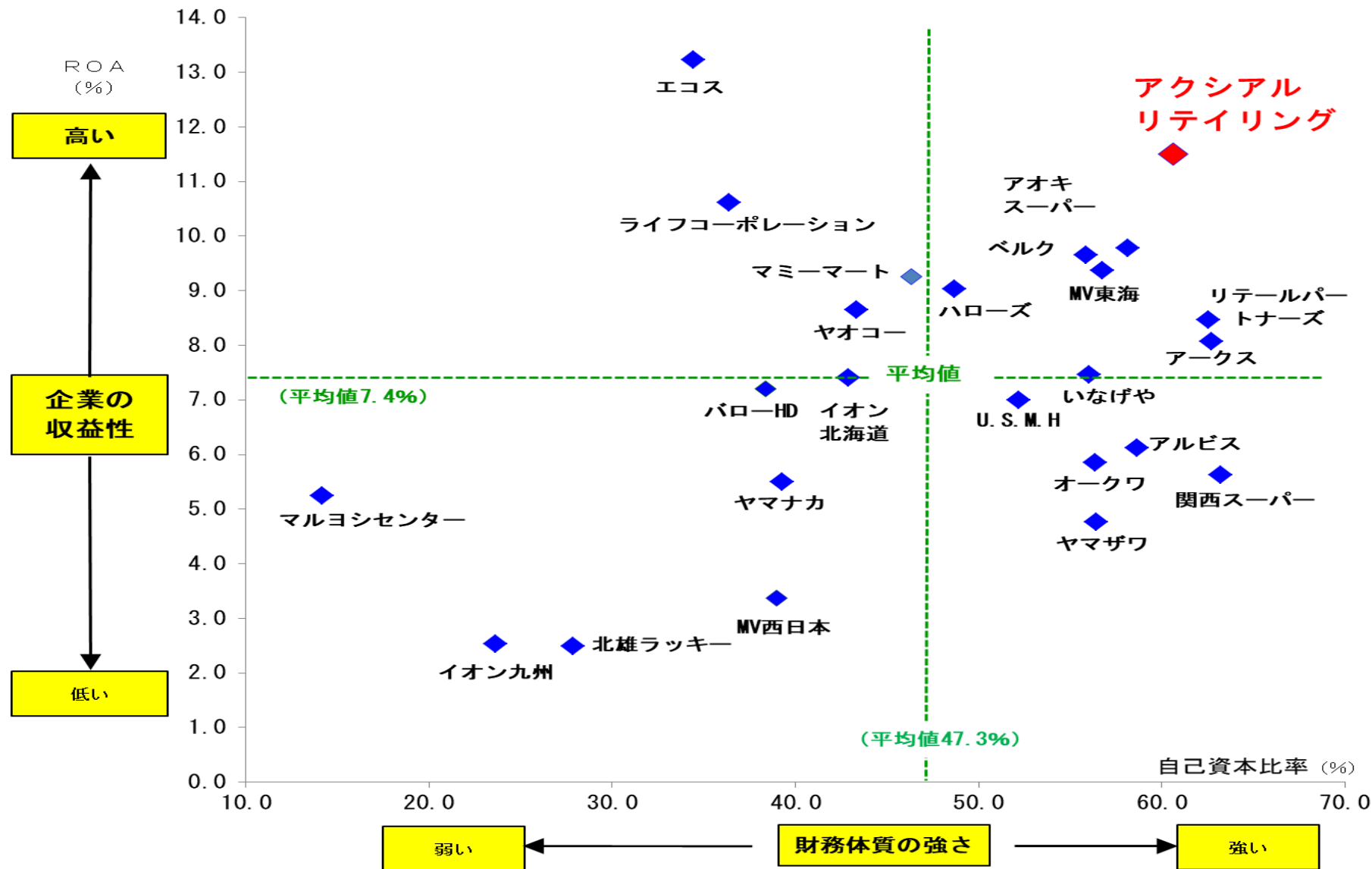
経常利益高 ランキング（百万円）

1	岐阜	バロー HD	28,397
2	東京	ライフコーポレーション	28,156
3	埼玉	ヤオコー	22,211
4	北海道	アークス	19,503
5	東京	U.S.M.H	19,124
6	埼玉	ベルク	12,675
7	新潟	アクシアル リテイリング	12,569
8	静岡	マックスバリュ東海	11,744
9	北海道	イオン北海道	9,297
10	山口	リテールパートナーズ	9,279
11	広島	マックスバリュ西日本	8,883
12	和歌山	オークワ	8,015
13	岡山	ハローズ	7,582

経常利益率 ランキング（%）

1	岡山	ハローズ	5.0
2	新潟	アクシアル リテイリング	4.9
3	埼玉	ベルク	4.5
4	埼玉	ヤオコー	4.4
5	東京	エコス	4.3
6	埼玉	マミーマート	4.1
7	岐阜	バロー HD	3.9
8	山口	リテールパートナーズ	3.8
9	東京	ライフコーポレーション	3.7
10	北海道	アークス	3.5
11	静岡	マックスバリュ東海	3.3
12	愛知	アオキスーパー	3.1
13	富山	アルビス	3.1

食品スーパーマーケットのROAと自己資本比率



参考：グループ別の業績推移

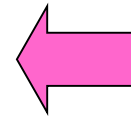
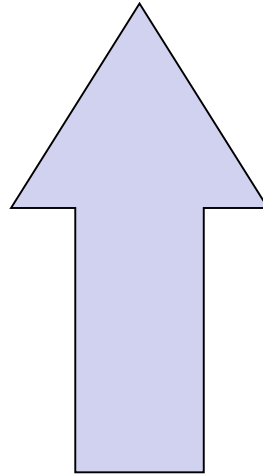
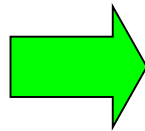
(単位：百万円、増減率は%)

	原信ナルス			フレッセイ		
	2021/3期	増減率	増減額	2021/3期	増減率	増減額
売上高 (既存店)	175,800	+6.1% (+5.2%)	+10,121	81,426	+7.0% (+6.1%)	+5,310
売上総利益	49,770 (28.3%)	+7.3%	+3,391	24,329 (29.9%)	+6.8%	+1,553
販管費	41,450 (23.6%)	+5.3%	+2,067	20,692 (25.4%)	+1.4%	+284
営業利益	8,320 (4.7%)	+18.9%	+1,324	3,636 (4.5%)	+53.6%	+1,268
経常利益	8,534 (4.9%)	+18.3%	+1,319	3,880 (4.8%)	+62.0%	+1,484
当期純利益	5,657 (3.2%)	+17.2%	+829	2,595 (3.2%)	+79.4%	+1,149

2. アクシアルのめざすもの

チェーンストアによって
お客様の毎日の生活に
豊かさ、楽しさ、便利さを提供する

規模
(スケール)



機能
(仕組み)

人材: **基盤はTQM**

日本品質奨励賞 TQM奨励賞受賞



小売業で初受賞

「トップ・経営層のリーダーシップにより事業とTQMが密接に結びついていること、改善活動が組織のDNAとして定着していること、科学的な手法による商品開発などによって大きな成果を創出していること」が受賞理由

VISIONの変遷

- 未来図プロジェクト(1990～1997年)
 - ・SSM200店舗 ・商勢圏づくり

マスマリットの創出
- 2010VISION(1998～2008年)
 - ・SSM+NSC(200店舗)
 - ・ドミナントエリアづくり
 - ・ロジスティクス網の整備
- Advanced Regional Chain(2009～2019年)

“脱ローカルの体制、思考”

本部から目が届きにくい事業所ができて、確固たる企業運営ができる体制創り
- 今後予測される事(2020年～)
 - ・競争のさらなる激化と出店余地の漸減
 - ・テクノロジーの進化とライフスタイルの変化
 - ・価値観の変化と企業の社会的責任・・・「持続性、多様性」

Enjoy! Axial Session

基本政策	あるべき状態
品質経営	TQM活動の推進により、商品・サービスとそれを支える仕組みの「品質」を向上し、お客様・地域・社会からより信頼される企業を実現する。
環境経営	事業活動を通じて環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献する。
健康経営	<ul style="list-style-type: none">・健康的なライフスタイルを実現できる商品・サービスの提供を通じて、お客様の健康づくりのサポートを行う。・従業員の健康増進と働きやすい職場づくりを推進する事で、長く安心して働ける環境を実現する。
技術革新への対応	日々進歩する様々な技術の活用に果敢に挑戦し、お客様の利便性と生産性を飛躍的に向上させる。
人づくり	<ul style="list-style-type: none">・自らチャレンジし変革を起こせるイノベーティブな人材の育成・人材育成を通じて地域・社会の発展にも貢献する。

中期経営計画(2021～2023)

1. 出店政策

- ・ドミナントエリア戦略の深耕、スクラップ&ビルド

2. 商品政策～グループカの結集と各社MDの進化

- ・バーティカルMD推進 ・PB開発推進
- ・ESLPの推進 ・健康軸MD推進

3. サービス推進

- ・ITの活用(スマホの活用、ネットSMの拡充 etc)
- ・環境負荷の低減

4. 店舗オペレーション～生産性向上

- ・業務のIT活用(AI型自動発注)

5. 物流全体最適

- ・PC・コミッサリ一体制の軌道化と機能拡張

6. 組織戦略

- ・教育システムの再構築 ・働きがいのある職場環境整備

中期経営計画(2021～2023)

数値目標

	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	2,380億	2,470億	2,540億
経常利益率	4.2%	4.2%	4.2%
開店店舗数	4	4	4
閉店店舗数	1	2	2
期末店舗数	133店舗	135店舗	137店舗
設備投資額	60億	100億	70億

3. 取り組みー1

新型コロナウイルス対応（社会貢献）

① 外食、観光業の販路拡大支援（150社超）

② 雇用拡大（4月以降で500人超）

③ 営業時間維持

④ 大学生留学生支援



外出自粛影響でお困りの産地・観光地・生産者様の支援活動を行っています



飲食店支援

従業員への感謝、労い

1. 特別手当支給(対象:R、P) 2020年4月
2. 新型コロナウイルス対応御見舞 2020年6月
 - ①特別有給休暇1日付与
 - ②御見舞品として商品券支給(2~5千円)
(対象範囲 グループ全企業の約16,300人)
3. 期末特別手当の大幅増 2021年3月
4. ワクチン接種特別休暇付与 2021年度
(半日×2回) 正式名称:感染対策等特別休暇)

3. 取り組み一2 健康軸のMD



365 x 3
salad life



店内調理
うお
さ
か
い
魚菜屋
鮮
金

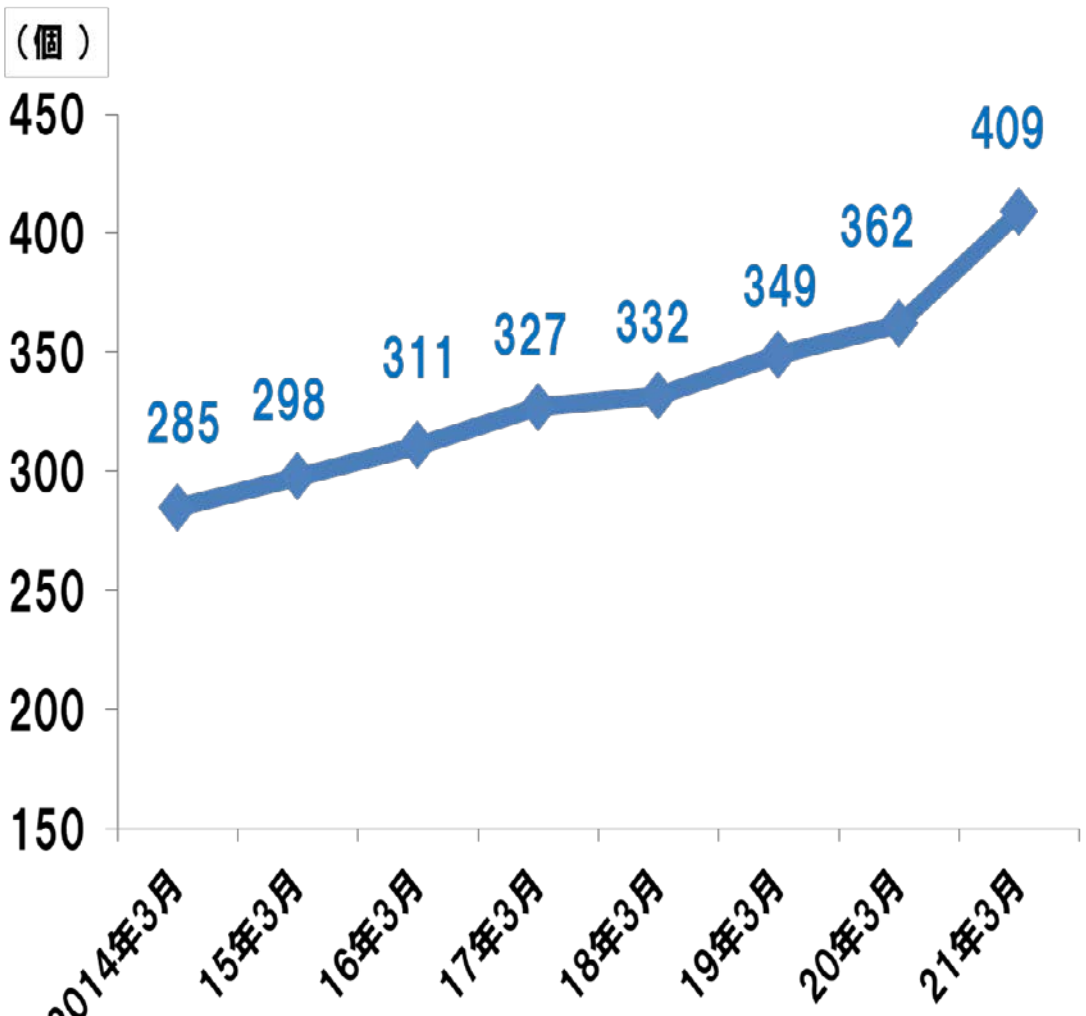


だ
ん
ご
う



3. 取り組みー3 PB開発

アクシアルレーベル株式会社



●ELEMENT1 アクシアルロゴ
Aフラッグを上部に大きく配置



●ELEMENT2 アクシアルストリング
aタイポグラフィで「つなぐ」

デザインリニューアル



3. 取り組みー4 株式会社ローリー

青果、フラワー、精肉、水産、ベーカリー、惣菜、炊飯(米飯、おにぎり等)、和洋菓子



じつくり釜炊き。

釜炊きあんころ餅
半造りおはぎ

おはぎに最適な北海道産「えりも小豆」をしつくりと大釜で炊き、ひとつひとつ丁寧に包みこんだ甘さ控えめの自慢のおはぎです。



銘菓 山理屋

小国饅頭

長岡市小国地区で105年3代続いた山理屋直伝の饅頭です。直火炊きあんこのコクのある甘さと塩気の効いた秘伝の皮。

3. 取り組みー5 IT関連

ネットSM とアプリ

おうちでショッピング♪



原信ネットスーパー さらに使いやすくなりました!



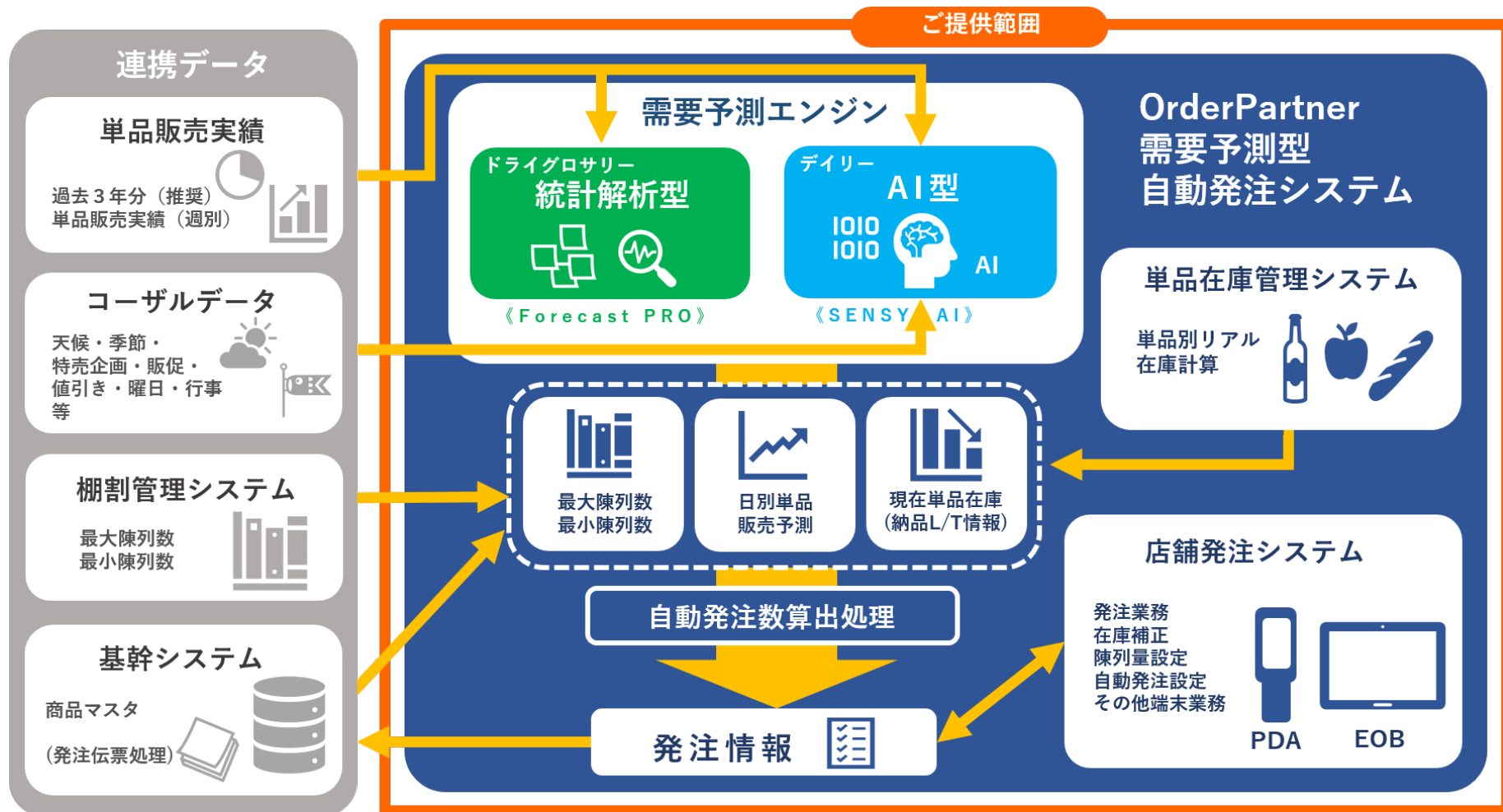
【アプリ機能】

＜ポータル＞

- ① チラシ
- ② レシピ
- ③ ネットスーパー
- ④ クーポン
- ⑤ ギフトの発送
& 商品の予約

需要予測型自動発注にAIを活用

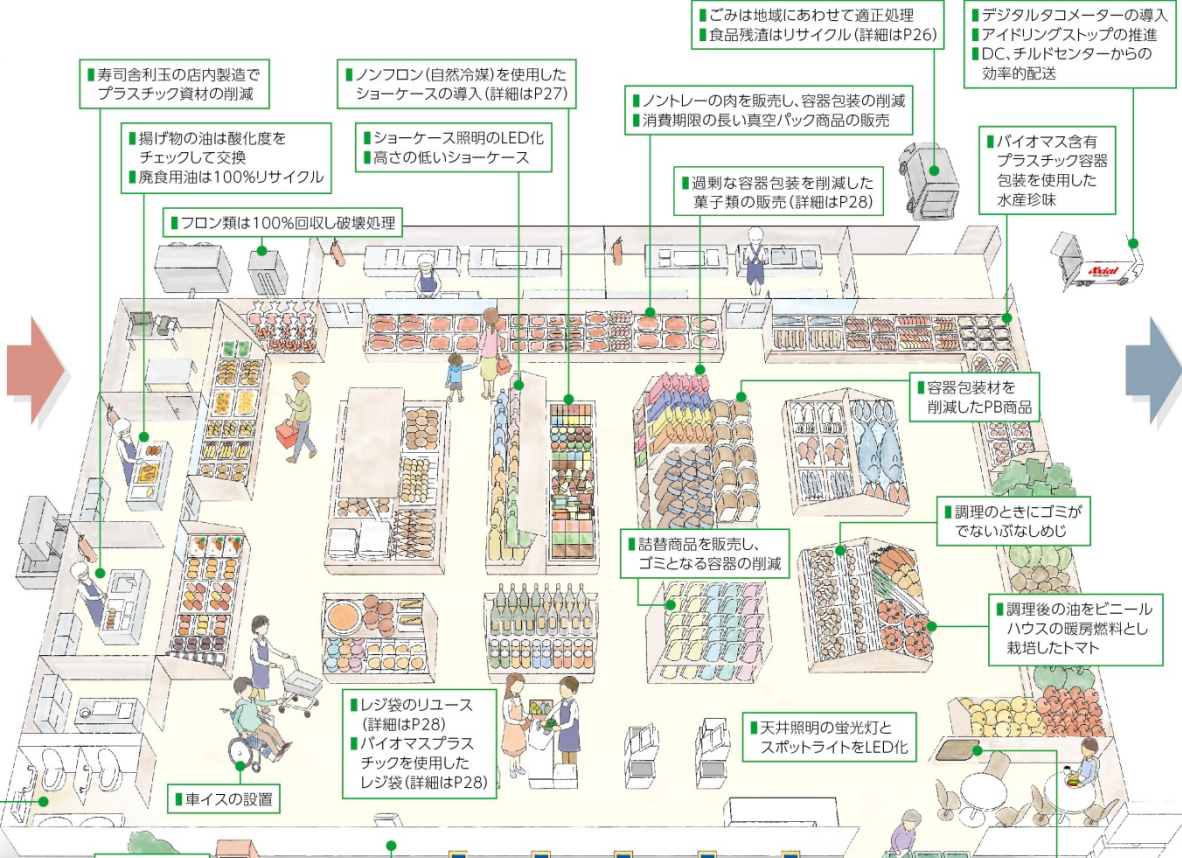
システム構成



4. 取り組み一6 環境マネジメント

インプット

- 燃料 (石油類)**
 - 重油 34kℓ
 - 灯油 237kℓ
 - 軽油 3,294kℓ (配送車輦、自家発電)
- 電気** 190,480MWh (電力会社から購入し、使用した電力の総量)
- 紙** 19t (本部で使用したコピー用紙、コンピュータ用紙の総量)
- 水** 780,131m³
- ガス** 447,275m³



アウトプット

- 排水** 780,131m³
- CO₂** 108,847t (電気、ガス、燃料の使用に伴って発生した二酸化炭素の総量)
- 産業廃棄物** 1,706t (再資源化率 77.8%)

	総排出量 (t)	リサイクル (t)
廃油	255	255
廃発泡スチロール	412	412
グリーストラップ汚泥	866	585
その他産業廃棄物	173	75
合計	1,706	1,327
- 一般廃棄物** 21,888t (再資源化率 74.1%)

	総排出量 (t)	リサイクル (t)
生ごみ	5,180	3,530
紙くず	3,880	91
不燃物	221	0
ビン	40	40
段ボール	11,881	11,881
アルミ・スチール在	233	233
ペットボトル	453	453
合計	21,888	16,228

- 節水バルブ内蔵の便器
- 節水自動水栓の手洗い器
- オストメイト対応のトイレ
- 授乳室の設置

- 省エネ型自動販売機の設置
- 車イスの設置

- レジ袋のリユース (詳細はP28)
- バイオマスプラスチックを使用したレジ袋 (詳細はP28)

- AEDの設置

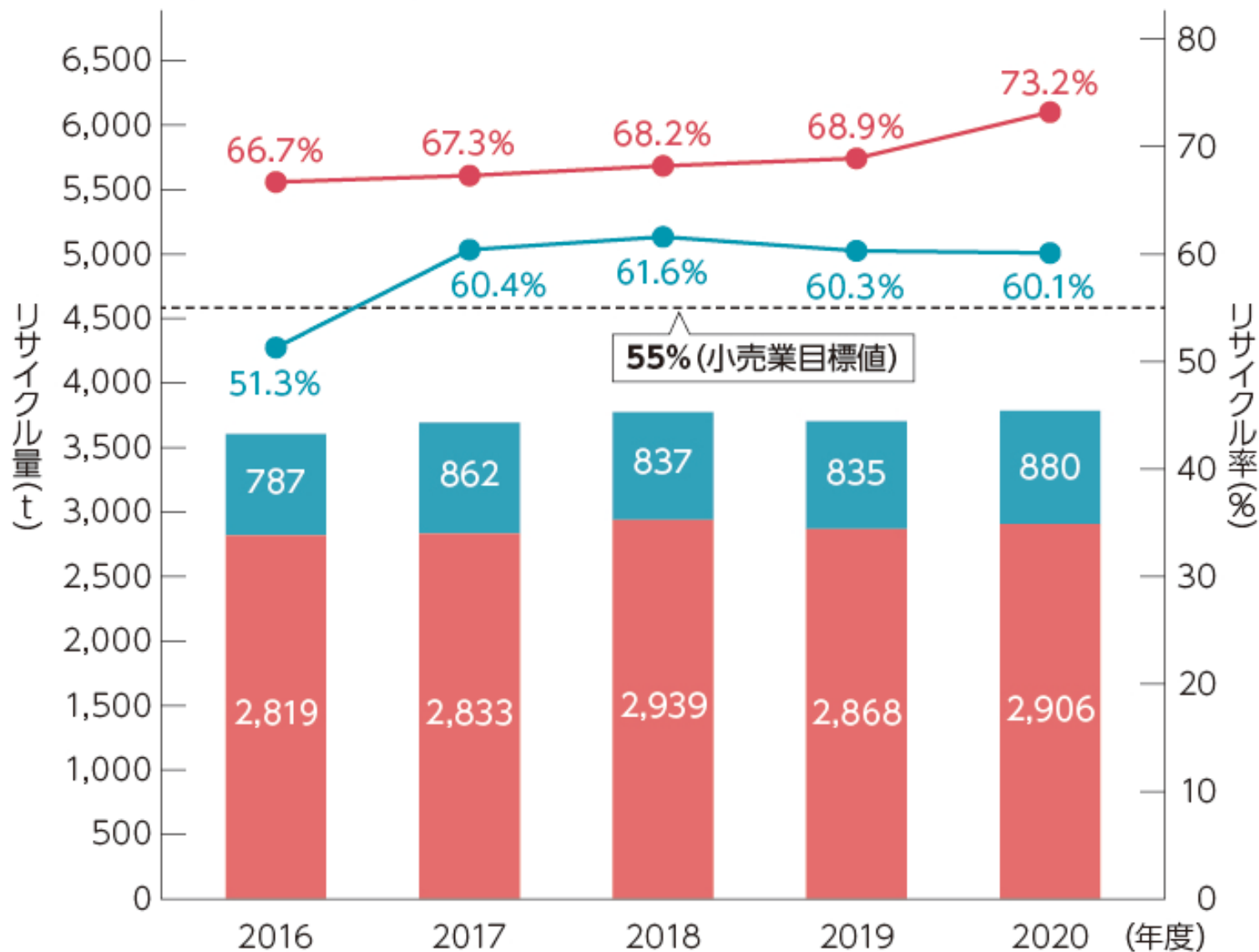
- 太陽光パネルの設置 (詳細はP27)

発泡トレー ↓ 断熱材、発泡トレーなど 回収量 244t CO ₂ 削減量 1,481t-co ₂	透明容器 ↓ トレー・建築用・農業用資材 回収量 499t CO ₂ 削減量 1,926t-co ₂	紙パック ↓ トイレ用ペーパー 回収量 345t CO ₂ 削減量 170t-co ₂	ペットボトルキャップ ↓ 絵の具のキャップや育苗箱など 回収量 82t CO ₂ 削減量 26t-co ₂	ペットボトル ↓ 透明トレーなど 回収量 284t CO ₂ 削減量 950t-co ₂	レジ袋、ポリ袋 ↓ ゴミ袋、RPF (固形燃料) 杭、環境活動紹介ボード 回収量 8t CO ₂ 削減量 30t-co ₂
--	---	--	--	---	--

- センサー付きタイマーで無駄な電気の削減
- レジ袋をリサイクルした環境活動紹介ボードの掲示
- 紙パック、発泡トレー、透明容器、レジ袋、ペットボトルキャップの店頭回収
- 地方自治体からの要請地域ではペットボトルの店頭回収に協力
- 段差のないバリアフリー対応
- 身体障がい者補助犬の同伴入店可能
- 介助が必要な時のインターフォンの設置
- 車イス、お子連れ、妊婦の方専用の駐車場

食品廃棄物(廃食用油含む)のリサイクル量および率

■原信とナルス ■フレッセイ —原信とナルス —フレッセイ



第1回 新潟SDGsアワード 大賞 受賞

原信ナルス

健康維持、食品ロスの削減などSDGsの17ゴールと自社の取組みを関連付けて実践し、企業風土として根付いている点が評価

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



今期業績予想

(単位:百万円)

項目	連結	増減率	グループ別の目安			
			HN	増減率	F	増減率
売上高	238,000	—*	162,000	—	76,000	—
営業利益	9,900	△18.3%	7,400	△11.1%	2,400	△34.0%
経常利益	10,000	△20.4%	7,500	△12.1%	2,400	△38.1%
純利益	6,300	△23.9%	4,600	△18.7%	1,400	△46.1%
開店	4		2		2	
1株配当	80円	—	設備投資計画額60億、減価償却費45億			

*収益認識会計基準の適用により売上高で約100億の影響を見込んでおりますが、利益への影響は無い見込みです。

予想の前提(従来基準)

	上半期		下半期		通期	
	前年比	一昨年比	前年比	一昨年比	前年比	一昨年比
全店	△4.6%	+4.2%	△1.5%	+2.5%	△3.1%	+3.4%
既存店	△5.9%	+1.3%	△4.3%	△1.0%	△5.1%	+0.2%

1品単価100.0 点数98.5. →客単価98.5

いい暮らし、いいあした。

Axial

RETAILING